(単位:千円)

事 業 名 業 内 容 金額 I 県民生活の安定化に向けた支援 5, 219, 000 (1) 県民生活・生産者等への応援 1, 221, 000 物価高騰に直面する県民生活を支援するとともに、原材料調達コスト上昇の 影響を受ける飲食店を支援するため、プレミアム付き食事券発行によるキャ ンペーンを実施 ○発 行 総 額 35億円(プレミアム率 25%) 新 ① ひょうごで食べようキャン ペーン(県版GoToEat) ○食事券単価 一冊12,500円を10,000円で販売(28万冊) 896,000 ○キャンペーン期間 R4.12月~R5.1月(約2ヶ月間) 〔予定〕 ○対象店舗 県コロナ対策適正店のうちキャンペーン登録店舗 商品券プレミアム分、イベント実施費、商品券・参加店マップの ○対 象 経 費 作成費 等 新2 県産農産物購入への支援 325,000 食費高騰の影響を受ける県民を支援するとともに、肥料・燃料等の高騰で経 営が圧迫されている生産者を支援するため、県産農産物の購入支援・販売促 進を実施 県内直売所における ○金券内容 1回2,500円の購入につき、500円の金券発行 291,000 消費拡大 ○キャンパーン期間 R4.11月~R5.1月(約3ヶ月間)〔予定〕 ○対象店舗 プラットフォーム(次項)参画の直売所 〇対 象 経 費 金券プレミアム分、直売所の販売促進・PR経費補助 等 直売所プラットフォームの 兵庫の美味しいものまとめサイト「御食国(みけつくに)ひょうご」に、各直 2,000 (b) 構築 売所のSNSと連携したコンテンツを追加し、情報発信を強化 県内量販店・卸売市場と連携した県産農産物フェアを実施 ○実施期間 R4.11月~R5.2月のうちの連続する3日間程度 ○対象店舗 100店舗程度(5量販店×20店舗) 容 県内量販店に県産農産物コーナーを設置 県内量販店における 〇内 (c) 常見工 消費拡大 32,000 県産品へのポイント上乗せ付与 等 ○実施手法 量販店への定額補助(300千円※) ※PR資材費、広告·宣伝費 150千円 ポイント上乗せ分 150千円 (2) 物価高騰影響の緩和 2.316.000 光熱費・食費等の高騰による利用者負担の増加を抑制するとともに、報酬単 価等が据え置かれている社会福祉施設等が継続的・安定的にサービスを提供 新 ① 社会福祉施設等における光 ① 熱費等高騰対策 できるよう、一時支援金を支給 970,000 ○支給単価 施設区分(入所・通所・訪問)及び定員等に応じて段階的に設定 (入所:50千円~2,650千円、通所:18千円~2,286千円、訪問:25千円) ※いずれも県所管分を対象 対象施設:特別養護老人ホーム等入所施設、訪問・通所サービス事業所等 (a) 高齢者施設 455,000 [約3,500施設] 対象施設:障害者支援施設等入所施設、訪問・通所サービス事業所等 (b) 障害者施設 198,000 [約2,200施設] 対象施設:私立保育所・認定こども園、放課後児童クラブ、私立幼稚園等 (c) 保育施設等 301,000 〔約1,000施設〕 (d) その他の施設 対象施設:児童養護施設、母子生活支援施設、保護施設等〔約200施設〕 16,000 県立施設等の光熱水費高騰 電気・ガス料金の高騰に伴い、県立施設等における冷暖房費等の施設維持費 1, 346, 000 への対応 が既定予算を大きく上回ることから、増嵩分を措置 (一部、特定)

(単位:千円)

名 事 事 業 内 容 金 額 1,682,000 (3)県民生活の安定化 ふるさとひょうご寄附金等を活用し、課題を抱える妊産婦に対して、実家の ような頼れる居場所に出会い、安心して出産・子育てができ、自立や夢が実 「課題を抱える妊産婦支援 現できる応援プロジェクトを展開 新② プロジェクト」の実施 6.000 ○支援対象者 特定妊産婦支援臨時特例事業の宿泊施設・ステップハウス及び (基金繰入金) 母子生活支援施設の入所者 ○寄附目標額 6,000千円/年 出産から自立までに必要となる経費を支援 ○補助内容 区分 内容 補助上限 出産費用のうち自己負担分(出産 出産準備支援 100千円/人 育児一時金(42万円)超過分) 出産から自立までの 4.000 (a) 支援 高卒認定講座受講費用や各種資格 高卒認定講座 100千円/人 資格取得支援 取得経費の自己負担分 資格取得 80千円/人 自立時に必要となる生活必需品 自立準備支援 50千円/人 (家電等)の購入費 新たな居場所となるホストファミリー(週末里親型)に対し、受入に際して必 要となる経費を支援 ○支援内容 (b) 居場所確保への支援 ・ホストファミリー養成研修 2.000 ・受入準備等に要する経費の支給(おむつ・玩具等の購入費等) ホストファミリーへの謝金 ○実施手法 民間事業者に委託 ③ ふるさとひょうご寄附基金 への積立 「課題を抱える妊産婦支援プロジェクト」に対する寄附金を積立 6,000 (寄附金収入) 時的な資金が必要な方への緊急貸付等を実施するための貸付原資を助成 (申請期間の延長) ④ 緊急生活福祉資金貸付原資 の助成 ○貸付上限額 緊急小口資金 最大20万円(償還 2年、据置1年) 1,670,000 総合支援資金 最大20万円/月(最大3カ月) (全額国庫) (償還10年、据置1年) 「現行」~R4.8月末 → [今回]~R4.9月末 ○申請期間 生活福祉資金(総合支援資金)の貸付が終了する世帯に対し、生活困窮者自立 新型コロナウイルス感染症 支援金を支給(申請期間の延長) 生活困窮者自立支援金の ○支給金額 単身世帯:6万円、2人世帯:8万円、3人以上世帯:10万円 5) 支給 [現行]~R4.8月末 → [今回]~R4.12月末 ※福祉事務所設置市以外の (既定予算対応) ○支給期間 最大6カ月(初回3カ月、再支給3カ月)(※) 町分を県が実施 ※R4.12月までに初回3カ月分の支給が終了する場合のみ再支給可能 休業等に伴う収入の減少により、住居を失うおそれがある者へ家賃相当の住 居確保給付金を支給(コロナ特例再支給の申請期間延長) ⑥ 住居確保給付金の支給 ※福祉事務所設置市以外の ○支給対象 離職、廃業から2年以内の者 等 [現行]~R4.8月末 → [今回]~R4.12月末 ○申請期間 (既定予算対応) 町分を県が実施 ○支給期間 原則3カ月、最長12カ月(R3.3月末までの申請者に限る) +3カ月再支給(R4.12月末までの申請者に限る) Ⅱ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の推進 52, 538, 000 (1) 感染者急増への対応 1, 484, 000 発生届の届出対象の限定を見据え、発生届対象外となる患者に対するフォ ローアップ体制を構築するため、既存の自宅療養者等相談支援センターに加 新 ③ 陽性者登録支援センター え、陽性者登録支援センター(仮称)を設置 ○業務内容 感染者総数の把握 [医療機関からの年代別総数報告を整理] 129,000 (仮称)の設置 低リスク者(届出対象外の希望者)の登録 [個人情報登録、陽性者確認(審查)等] 低リスク者の療養証明の発行

(単位:千円)

自主療養部度の美胞	559, 000 720, 000
(3) 高齢者施設等の従事者に 対する検査の実施 実施期間を延長 ○対 象 高齢者及び障害者の施設・事業所の従事者 (入所系・適所系・訪問系(今回追加)) ○検査方法 抗原定性検査 (検査キットを施設等に配布) ④ 回復者の退院受入に関する ● 入院対応医療機関で回復した高齢者を、介護老人保健施設において受け入れる場合、退院と施設での受入を円滑に行うための支援窓口を設置 ○設置場所 県 高齢政策課、(一社)兵庫県介護老人保健施設協会 ○開設時間 9:30~17:00(土日祝・年末年始除く) ⑥ 夜間保健所支援センターの ● 設置 ○対応時間 18:00~9:00 ○業務内容 夜間の消防や医療機関からの依頼に基づく入院調整患者搬送のための民間救急車等の手配 等 ② 相談体制等の強化	⁷ 20, 000
④ 相談支援窓口の設置	
**	1, 000
新型コロナウイルス感染症 ① の後遺症専用相談窓口の設 置 の名 称 ひょうご新型コロナ後遺症相談ダイヤル	75, 000
新空コロアソイルス感呆症 ① の後遺症専用相談窓口の設 ②名 称 ひょうご新型コロナ後遺症相談ダイヤル	32, 000
□ ○対応時間 9時~20時	27, 000
外国人観光客(FIT※)の再開を見据え、体調不良時に多言語で診療可能な医療機関や各種相談窓口等の情報をワンストップで提供する多言語ポータルサイトを新たに開設(令和5年1月頃予定) ※FIT:「Foreign Independent Tour」の略、個人の外国人旅行客 ○掲載内容・各種情報アクセス先の相談窓口(外国人旅行者向けコールセンター)・安心な旅行ルールの情報(医療機関利用ガイド 等)・多言語対応可能な県内医療機関の情報とマップ表示 等 ○周知方法 ホテル・旅館等でQRコードを提示	5, 000
3) 今後の感染拡大に備えた医療提供・検査体制の充実 47,7	759, 000
① 入院医療体制の強化 30, 6	697, 000
(a) 重点医療機関等の入院 (高) (a) 重点医療機関等の入院 (高) 病床の確保 (医療提供体制確保計画:1,400床以上→確保数:1,712床) ○重点医療機関 ICU病床:301,000円/床、HCU病床:211,000円/床 等	138, 000
(b) 入院医療機関への支援 ○補助金額 ·入院患者1人あたり12,000円/日	254, 000
(c) CCC-hyogoの体制強化 患者の入院調整等を行うCCC-hyogoについて、設置期間を延長	5, 000
	305, 000
(a) 宿泊療養施設の確保 軽症・無症状者が入所する宿泊療養施設の設置期間を延長 2 , 1	180, 000

(単位:千円)

事業名	事 業 内 容	金額
(b) 宿泊療養施設の健康 管理体制の整備	宿泊療養施設において、医師·看護師等による健康管理情報の整理や症状悪 化時の入院調整等、24時間の健康管理体制に要する経費の増	1, 210, 0
自宅療養者・待機者に (c) 対するフォローアップ体制の 整備	県看護協会による自宅療養者等に対する健康観察、希望者に対する食料品等 の配布、市町が実施するきめ細やかな支援等に要する経費の増	3, 981, 0
(d) 自宅療養者等相談支援 センターの設置	急増する自宅療養者・濃厚接触者からの健康相談等への対応を実施する24時 間対応のセンターについて、設置期間を延長	638, (
(e) 自宅待機等を行う患者 に対する公費負担	自宅療養者及び入院調整中の自宅待機者が往診等受診した場合における医療 費の自己負担分に対する公費負担の増	2, 959, (
(f) 入院対応医療機関等 への搬送	民間救急事業者を活用し、症状悪化した患者を医療機関に搬送する経費の増	59,
(g) 新型コロナウイルス感染症回復 (g) 者転院支援窓口の設置	回復者の入院対応医療機関から一般医療機関への転院受入を支援する窓口に ついて、設置期間を延長 (県病院協会・民間病院協会内)	2,
(h) 転院医療機関等への支 援	入院対応医療機関から一般医療機関への転院受入や、退院にあたって社会福 祉施設への入所が必要な場合の受入支援経費の増 ○補助金額 転院及び退院患者の受入れ1人あたり10万円	39,
(i) 自宅等療養者・待機者 に対する往診への支援	自宅療養者等が緊急的に医療対応が必要となった場合に、保健所が必要と認 める往診を実施した医療機関等に対する協力金の増	237,
3検査機能の充実	医療機関等に委託して実施するPCR検査等の自己負担分に対する公費負担の 増	2, 733,
4相談体制の強化	新型コロナ健康相談コールセンターについて、設置期間を延長	475,
⑤保健所等の体制強化	感染拡大に対する初動体制を強化し、機動的に増員できるよう応援体制を継続 ○応援体制 ・相談センター補助員の配置 ・疫学調査・感染事務補助員の配置 ・民間人材や保健師バンク等を活用した応援チームの派遣 ・保健所業務支援室の増員	843,
⑥入院医療費等公費負担	新型コロナウイルス感染症患者の入院医療費に係る自己負担分に対する公費 負担の増	1, 312,
⑦地域医療体制の維持	救急・周産期・小児医療機関における院内感染防止対策経費の増	387,
8ワクチン接種体制等の整備 		7,
(a) 新型コロナウイルスワ クチン接種体制の推進	ワクチン接種の専門的相談に対応するための相談窓口設置や、市町、医療機 関等と調整するための人員体制確保など、接種を一層促進するため、各体制 整備の期間を延長	7,
(b) 大規模接種体制の整備	ワクチン接種を促進するため、県独自の大規模接種会場の設置期間を延長 ○接種会場 西宮市、姫路市 ※オミクロン株対応ワクチンについて、県の接種会場では、入手でき 次第、高齢者等に対して接種を実施予定	(既定予算対
4) 事業者の感染防止対策の強化		3, 263, 0
感染等発生福祉施設の感染 ① 拡大防止・事業継続等の支 援	感染拡大防止対策を継続しつつサービスを提供するために生じたかかりまし経費への支援を増額 ○対象施設 介護施設・介護サービス事業所(入所・通所・訪問) ○対象経費 施設の消毒・洗浄経費、衛生用品(マスク、手袋、消毒液等)、職員の超過勤務手当 等 ○補助基準額 サービス区分に応じて設定(特養 定員1人あたり38,000円 等)	2, 752, (基金繰入

(単位:千円)

			(単位:千円)
, ,	事業名	事業内容	金額
②高齢	者施設等における感染 生時の支援	 感染者が発生した高齢者施設等において、病床ひっ迫等によりやむを得ず陽性者が施設内療養する場合の健康管理に要する経費を増額 ○対象施設 入所系施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等) ○対象経費 医師・看護師等の超過勤務手当、 酸素ボンベ等の医療資材費 等 ○補助単価 150千円/人(定額) 	511, 000
皿 円安・原	原油価格高騰等の影響を	踏まえた事業者の経済活動の支援	7, 147, 000
(1)企業等	の事業継続支援		6, 131, 000
① 原油	価格・物価高騰対策 支援金の支給	申請状況を踏まえ、6月補正で措置した原油価格等の高騰を受け経営が圧迫されている中小法人・個人事業主等を支援するための一時支援金を追加措置	5, 485, 000
新②施設	:園芸燃料(LPガス)価格 に対する生産者の支援	原油価格高騰に伴うLPガス価格高騰の影響を受ける施設園芸生産者に対し、一時支援金を支給 ○支 給 額 高騰額の1/2相当	15, 000
新③ 粗節	料価格高騰に対する 家の支援	輸入価格高騰に伴う粗飼料価格高騰の影響を受ける県内酪農家に対し、一時 支援金を支給 ○事業主体 県内酪農農業協同組合等 ○支 給 額 高騰額の1/2相当	198, 000
④ 配合	・飼料価格高騰に対する 業者の支援	穀物の国際価格高騰や輸送コスト上昇等に伴う配合飼料価格高騰の影響を受ける県内畜産業者に対し、一時支援金を追加措置 ○事業主体 県配合飼料価格安定基金協会 等 ○支 給 額 高騰額の1/2相当	318, 000
 石油 ⑤ 対す	系漁業資材価格高騰に る漁業者の支援	原油価格高騰に伴う石油系漁業資材(漁網、ロープ等)価格高騰の影響を受ける漁業者に対し、一時支援金を追加措置 ○事業主体 県漁業協同組合連合会 ○補助対象 漁業経営セーフティーネット加入者 ○支 給 額 高騰額の1/2相当	10, 000
 ⑥ 地域 イル	公共交通新型コロナウ ス対応型運行への支援	コロナ禍や燃油価格高騰の中、便数等を維持して運行に取り組む地域公共交通事業者を支援 ○補助対象 路線バス事業者、地域鉄道事業者、生活航路事業者 ○負担割合 県1/4、市町1/4(任意随伴)、事業者1/2 ○補助期間 1ヶ月間 ※別途、国支援分・県6月補正各1ヶ月間とあわせて3ヶ月間	105, 000
(2)省エネ	化・新事業展開への支	爰	1, 016, 000
新①農業	生産コストの低減支援	肥料価格高騰の影響を受ける農業者に対し、生産コスト低減機器等の導入を支援 ○補助対象 国の肥料価格高騰対策に取り組む農業者等 ○補助内容 側条施肥田植機(肥料利用率向上)、収量センサー付き コンバイン、ドローン(無人農薬散布) 等 ○補 助 率 1/2	150, 000
② 施設	:園芸省エネ機器等の 支援	燃油価格高騰の影響を受ける施設園芸生産者に対し、省エネ機器等の導入を 支援 ○補助対象 JA、市町、農業者組織等 ○補助内容 ヒートポンプ、二重カーテン等の整備経費 ○補 助 率 1/2	15, 000
③ 自給	飼料の増産支援	穀物の国際価格高騰等の影響を受ける畜産農家に対し、自給飼料の増産に資する機器等の導入を支援 ○補助内容 グラスシーダー(飼料用作物の種まき機)、 ロールベーラー(飼料収穫・梱包機械) 等 ○補 助 率 1/2	30, 000

(単位:千円) 事 業 名 事 額 業 内 容 金 燃油価格高騰の影響を受ける公共交通等事業者に対し、省エネ性能に優れた エコタイヤの購入費用を支援 ○補助単価 新 ④ 公共交通等事業者に対する 省エネ化の支援 ・路線バス事業者 22,500円/本 [上限 135,000円/台] 821,000 • タクシー事業者 4,000円/本〔上限 16,000円/台〕 トラック事業者 5,000円/本〔上限 20台未満: 3万円/台 20台以上:60万円/事業者] 合 計 64, 904, 000 64, 883, 000 般 숲 計 勤労者総合福祉施設整備事業特別会計 21,000

[※]今回新たに実施する事業は「新」と表記